

市町村名	中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	防災行政無線機能強化事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ		
担当部課名	総務課	事業実施 年度	平成 27	~ 平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	III-10-(2)	
事業内容	災害時における情報伝達手段を確保し、村民及び観光客等の安全の確保を図るため、防災行政無線のデジタル化及び相互通信システムを整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		27年度	28年度	29年度	30年度	合計	
	A. 予算現額	27,658	9,461	88,182		125,301	
	B. 執行済額	27,626	9,007	81,378		118,011	
	うち 交付金充当額	22,101	7,205	65,102		94,408	
	執行率(%) (B/A)	99.9%	95.2%	92.3%		94.2%	
執行状況の説明	適切に事業執行できた。 不用額については入札残によるものである。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	デジタル子局の新設 2箇所 有線子局のデジタル子局化 3箇所	目標	2箇所、3箇所				
		実績	2箇所、3箇所				
	防災行政無線の実施設計の実施	目標		実施			
		実績		実施			
	有線子局のデジタル子局化工事の実施	目標			15箇所		
実績				15箇所			
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			27年度	28年度	29年度 (目標値30年度)	30年度	31年度
	デジタル子局(相互通報システム)の整備率 25%	目標	25%				
		実績	25%				
	防災行政無線の実施設計の完了	目標		完了			
		実績		完了			
	防災行政無線の工事の完了	目標			15箇所		
実績				15箇所			

**事業完了後の取り組み**

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	H30年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	デジタル子局及び相互通報システムを活用し、防災訓練を年2回実施	目標	2回				2回
		実績	2回				-
	防災無線の放送が確実に伝達されたかアンケート調査の実施	目標	100%				100%
		実績	97%				-
状況説明	<p>【H30年度】 ・6月の土砂災害・全国防災訓練、3月の3.11中城村総合防災訓練で、デジタル子局にて気象情報、避難勧告発令情報等を伝達を行った。また、相互通報システムを活用し、前兆現象や被害状況等について双方向通信を行った。</p>						

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【H30年度】 ・親局設備と屋外支局間の通信ができるため、職員への連絡や災害現場からの緊急通話が可能となったことで災害時に有効活用できる。またデジタル化によりクリアな音質になったことで、効果的に情報伝達することが可能となり防災行政無線で流した情報は、ほとんどの訓練参加者へ伝達することができた。</p>	<p>【H30年度】 ・いつ起こるかかわからない大規模災害に備え、どの地域でも情報伝達や双方向通信ができるよう、無線施設の確認作業に努める。防災情報の迅速かつ確実な伝達するため、防災無線が聞こえなかったときの状況や場所を特定する必要がある。</p>
--	--

**今後の取り組み方針**(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【H30年度】 ・地震、津波等の大規模災害時や、台風・大雨などの災害時等に、地域住民等に各種防災情報を迅速かつ確実に伝達を行うため、防災訓練の回数や地域を増やし、情報伝達の強化を図る。また防災訓練時に行ったアンケート調査の結果、難聴地域を把握したことから、難聴地域に向け防災無線のスピーカー設置について検討する。</p>
---

市町村名	中城村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	中城村観光振興計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	3-3-(2)	
担当部課名	企業立地・観光推進課 (現:産業振興課)	事業実施 年度	平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)	
事業内容	観光誘客を図るため、中城村の観光の現状や課題等の整理及び中城村における観光振興の方針を検討し、観光振興計画の策定を行う。					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )					
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		27年度	28年度	29年度	30年度	合計
	A. 予算現額			12,355		12,355
	B. 執行済額			12,355		12,355
	うち 交付金充当額			9,884		9,884
	執行率(%) (B/A)			100.0%		100.0%
執行状況の説明	当初予算額との差額140千円は入札残によるものであり、当初計画していた事業内容はすべて実施した外、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であった。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	観光振興計画(案)の作成	目標			作成	
	実績			作成		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	観光振興計画の策定	目標			策定	
	実績			策定		

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	H30年度 目標/発現年度
		中城村観光振興計画施策の実施	目標	実施			
	実績	実施				-	
	目標						
	実績						
状況説明	<p>【H30年度】 ・中城村観光振興計画に沿い観光プロモーションの充実を図るため、農業体験や特産品の開発を行った。</p>						

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【H30年度】 ・農業体験や特産品の開発についてマスコミに取り上げられたことで村内外に中城村をPRすることができた。 今後も中城村観光振興計画に沿った施策について、関係機関と連携を取りながら施策実施していく必要がある。</p>	<p>【H30年度】 ・施策については、官民協働及び村域内で緊密な連携のもと事業実施できる団体との連携が必要である。また、村の主要観光地である中城城跡の整備を行いさらなる誘客に取り組む必要がある。</p>
--	--

**今後の取り組み方針**(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【H30年度】 ・村域内で緊密な連携のもと村の観光振興に係る事業を総合的に展開する団体、中城村観光協会設立に向け取り組む。また、雨天時にも中城城跡でイベントが実施できるよう整備を行うとともに、官民連携による村の賑わいづくりを推進するため、マリンスポーツやモズクの掴み取りなど、子供たちに喜んでもらえるイベントを実施し、新たな中城村の楽しみ方を提供する。</p>
---

市町村名	中城村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	中城村振興対策推進事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	3-3-(2)	
担当部課名	生涯学習課	事業実施 年度	平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)	
事業内容	吉の浦周辺一帯を村の振興拠点として引き続き活用するため、吉の浦会館の敷地を購入する。					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )					
事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】		27年度	28年度	29年度	30年度	合計
	A. 予算現額			128,493		128,493
	B. 執行済額			128,493		128,493
	うち 交付金充当額			102,794		102,794
	執行率(%) (B/A)			100.0%		100.0%
執行状況の説明	適切に事業を執行するよう努めた。 なお、当初予算からの増額3,813千円については、対象地の用地購入費が当初見込みよりも増となったためである。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	吉の浦会館の用地購入 3筆	目標			3筆	
	実績			4筆		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	吉の浦会館の用地購入完了 3筆	目標			3筆	
	実績			4筆		

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	H30年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	用地購入後1年目(平成30年度)の会館年間利用者数を目標とする。	目標	41,000人				41,000人
		実績	50,091人				-
		目標					
		実績					
状況説明	<p>【H30年度】 ・当該用地購入により継続的な環境の確保ができ、また、吉の浦会館利用者数は50,091人となり、成果目標を上回る結果となった。</p>						

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【H30年度】 ・吉の浦会館及び駐車場を活用したイベントや事業の開催など、地域における需要が高まっており、今後も利用促進が期待できる。</p>	<p>【H30年度】 ・地域の文化、体育の中心を担う吉の浦会館及び吉の浦公園周辺の整備を推進し、効果的な振興策の継続を図る。</p>
--	--

**今後の取り組み方針**(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【H30年度】 ・吉の浦会館及び吉の浦公園における事業、また村内で開催されるイベント等について、広報誌や村ホームページ、新聞広告等を活用し、事業や施設の利用について周知を強化する。</p>
---

市町村名	中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	村内文化財整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	3-4-(1)		
担当部課名	生涯学習課	事業実施 年度	平成 28	～ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-7
事業内容	中城村に所在する沖縄戦に関する遺跡「161.8高地陣地」の環境整備を行い、人々への周知を図り見学してもらうことで、沖縄戦の悲惨さを再認識するとともに平和への思いを深めてもらうため当該事業を実施した。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】		27年度	28年度	29年度	30年度	合計	
	A. 予算現額		2,297	10,736		13,033	
	B. 執行済額		2,062	10,736		12,798	
	うち 交付金充当額		1,641	8,588		10,229	
	執行率(%) (B/A)		89.8%	100.0%		98.2%	
執行状況の説明	適切に予算執行できた。 最終予算額と執行額の差額は、入札残などによるものである。						
事業期間中 の活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	環境整備工事の実施設計の実施	目標		実施			
		実績		実施			
	環境整備工事の実施	目標			実施		
		実績			実施		
事業期間中 の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	環境整備工事の実施設計の完了	目標		完了			
		実績		完了			
	環境整備工事の完了	目標			完了		
		実績			完了		

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	H30年度 目標/発現年度
	161.8高地陣地を利用したイベント参加者	目標	150人以上				150人以上
	実績	201人					
状況説明	【H30年度】 ・護佐丸ウォーキング 参加者181人 ・村内沖縄戦跡めぐり 参加者20人 成果目標を上回ることができた。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【H30年度】 ・護佐丸ウォーキングや戦跡めぐりで161.8高地陣地を活用して、参加者に対し、同所での戦闘の実相を伝え、平和への意識高揚を図ることができた。			【H30年度】 ・さらなる活用を図るため村内外に対し、当該文化財の情報を発信していく必要がある。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【H30年度】 ・戦跡マップ等に作成・配布、近隣小学校へ平和教育の活用について呼びかけを行っていく。							

市町村名	中城村						
<b>沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】</b>							
事業名	文化財等展示機能強化事業	沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	3-4-(1)				
担当部課名	生涯学習課	事業実施 年度	平成 29 年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	III-7			
事業内容	沖縄の歴史・文化を次世代へ継承していくため、企画展等に活用する展示物や展示用備品等の整備を行った。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		27年度	28年度	29年度	30年度	合計	
	A. 予算現額			6,567		6,567	
	B. 執行済額			6,567		6,567	
	うち 交付金充当額			5,253		5,253	
	執行率(%) (B/A)			100.0%		100.0%	
執行状況の説明	適切に予算を執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	石積みの立体パズル4種類の作製	目標			4種類作製		
		実績			5種類作製		
	可動式展示ケース4台の作製	目標			4台作製		
		実績			5台作製		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			27年度	28年度	29年度	○年度	○年度
	石積みの立体パズル4種類の作製完了	目標			完了		
		実績			完了		
	可動式展示ケース4台の作製完了	目標			完了		
		実績			完了		

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	H30年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	整備した展示物を活用した地域の小中学生への出張講座等に参加した児童生徒数	目標	100人以上				100人以上
		実績	170人				-
	整備した可動式展示ケースを活用した展示会等の来場者数	目標	500人以上				500人以上
		実績	5,268人				-
状況説明	【H30年度】 整備した石積の立体パズル及び可動式展示ケースの効果的な活用により、目標を上回る結果となった。						

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【H30年度】 ・当該年度の実施により企画展示などを効果的に行うことができ、中城村の歴史文化の継承を図ることができたと思慮する。	【H30年度】 ・中城村の歴史文化を最も伝えるべき村内の小中学生に対し、さらなる活用を図っていく必要がある。
---	---

**今後の取り組み方針**(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】 ・村内の小中学校に対し、出張講座の活用方法について説明を行っていく。
---

市町村名	中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	護佐丸島むん農業活性化事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ア 農林水産物の安全・安心の確立		
担当部課名	産業振興課	事業実施 年度	平成 29	~ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(4)	
事業内容	中城村の特産品島ニンジンの生産振興に向け、JAが整備する島ニンジン洗果機の整備費を支援し、農家の労働力の負担軽減を図り島ニンジンの生産向上を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		27年度	28年度	29年度	30年度	合計	
	A. 予算現額			3,840		3,840	
	B. 執行済額			3,640		3,640	
	うち 交付金充当額			2,912		2,912	
	執行率(%) (B/A)			94.8%		94.8%	
執行状況の説明	計画的な予算執行に努め、事業を遂行した。なお、233千円の減額については、契約額との差額を減額したことによるものである。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	洗果機整備費の支援6台	目標			実施		
		実績			実施		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	洗果機の導入	目標			6台		
		実績			6台		

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) ■ 中期にわたる事業効果 □ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	H30年度 目標/発現年度
	出荷作業負担軽減	目標	80.0%			
	実績	100.0%				-
状況説明	【H30年度】 ・島にんじん洗果機を導入した農家へアンケート調査を行った。結果、導入した6名の農家全員が出荷作業に係る洗果の作業軽減が図られたと回答した。					

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【H30年度】 ・島にんじん洗果機の適切な使用により、農家の出荷作業軽減が図られた。又、その他の島にんじん農家や若い農業者が洗果機により作業軽減の効果に注目し始め、今後の担い手確保や生産量の増加に期待できる。	【H30年度】 ・島にんじん洗果機を適切に活用していくための管理体制や、出荷作業軽減の効果を普及させる為の取り組みを行う必要がある。(現地検討会等)
---	---

**今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)**

【H30年度】 ・島にんじん洗果機による出荷作業の負担軽減効果を村内農家へと広く普及させ、今後の担い手確保や、洗い機導入の推進に取り組む。
--